

犬山市教育大綱（骨子案）

1. 策定の趣旨
本大綱は、犬山市総合計画に掲げる「人が輝き 地域と活きる“わ”のまち 犬山」の実現のために、「まちづくり」は「人づくり」の観点から、犬山の教育施策の構築や適切な教育環境整備の方向性を示すものです。

2. 基本理念

生涯にわたって自ら学び続ける人づくり

基本理念に基づいた人づくりを進めるために

<担い手たちの理想像>

- 【めざす教育委員会像】市民の信頼と期待に応える教育委員会
教育の政治的中立性と継続性を確保しつつ、教育に対する市民のみなさんの信頼と期待に応え、より開かれた教育行政を推進します。
幼児教育から義務教育、高等教育、大学教育まで、一貫した切れ目ない教育を展開するための縦のつながり、学校教育、社会教育、歴史まちづくりによる横のつながりを重視し、関係機関との密接な連携を図ります。
- 【めざす地域像】教育力を高め、家庭教育を応援する地域
核家族の増加や人間関係の希薄化により衰退した「地域の子育てでネットワーク」を再構築し、地域における子どもの見守り活動の推進やスポーツ団体、文化活動団体等との連携により、地域の教育力を向上します。
地域から孤立した子育て家庭をなくし、家庭教育を地域全体で応援する風土を育みます。
- 【めざす家庭像】○○○○する家庭
キーワード：子どもとの向き合い方（しつけ、愛情）、地域、学校との共感
- 【めざす教師像】常に感動を求め、情熱をもって伝える教師
日常の授業や子どもを振り返り、学び合う教師集団が教師同士で成果を共有したり高め合ったりする同僚性を育みます。そして、この同僚性に支えられた内からの動機づけで継続的に授業の改善を重ね続けます。
子どもたちに「面白い」「わかりやすい」「ロマンが感じられる」授業を提供するため、自らが常に感動を求め、感動体験を情熱をもって伝えます。
- 【めざす学校像】自立する学校
教育委員会との支援のもとで、教育課程や学級編制などを創意工夫し、質の高い安定した日常が提供できるようにします。そして、「子どもが通いたい学校」「親が通わせたい学校」「教師が働きがいをもてる学校」「地域に信頼される学校」「学びの文化を根づかせる学校」をつくります。

3. 基本的な取組の方向
基本理念に基づいた教育を推進していくためには、犬山の教育の担い手1つ1つが、「学びの心を育む」「学びを深める」「学びを広げる」という考え方に立ち、お互いが連携して、取組を進める必要があります。

「学びの心を育む」
自ら興味と関心をもって探求しようという意欲であり、学びの場や機会を通じて育むものととらえています。
継続性や専門性に基づき、外部からの刺激を受けたり、価値観を豊かにしたりすることで深めるものととらえています。

「学びを広げる」
自らの学びに終わらず、仲間や他の学習者・家族・地域住民にまで波及させたり、他の分野で生かされたり、逆に他の分野のことが相互に生かされたりすることで広げるものととらえています。

【取組概念図】

